

パネルディスカッションの流れ

①市民団体活動説明（丘陵ホテルを守る会）



②市民団体活動説明（児沢探検隊）



③各テーマについて意見交換



④総括

市民環境会議 里山シンポジウムIN東松山

11 住み続けられる
まちづくりを



15 陸の豊かさも
守ろう



東松山市環境基本計画市民プロジェクト
丘陵木タルを守る会

ホタルは
人の手が加えられて
生きてきました。

今ではこわれゆく里山しょうちょうの象徴です



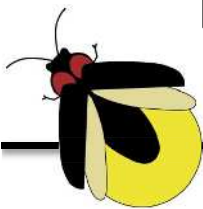


「松風公園ホテルの里づくり」は
生物多様性保全活動が評価され

関東・水と緑のネットワーク拠点
(百選) に

2020年選定されました！

東松山市ではここだけが優良活動拠点として登録されています。



発足の経緯

- 忘れ去られたヘイケボタルを何とかしよう！

- 2012年 **地元自治会** 役員を中心とした

- ホテルをシンボル種とした生物多様性保全活動組織**

- が結成された。**

<当初保護活動を宣言していた団体が手が回らなく、放置されていたため立ち上がった>

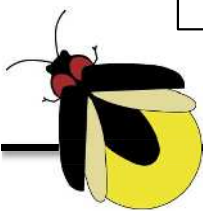
- 市の管理公園なので市・自治会と連携しボランティア

- 活動として協働保全作業を行っています。





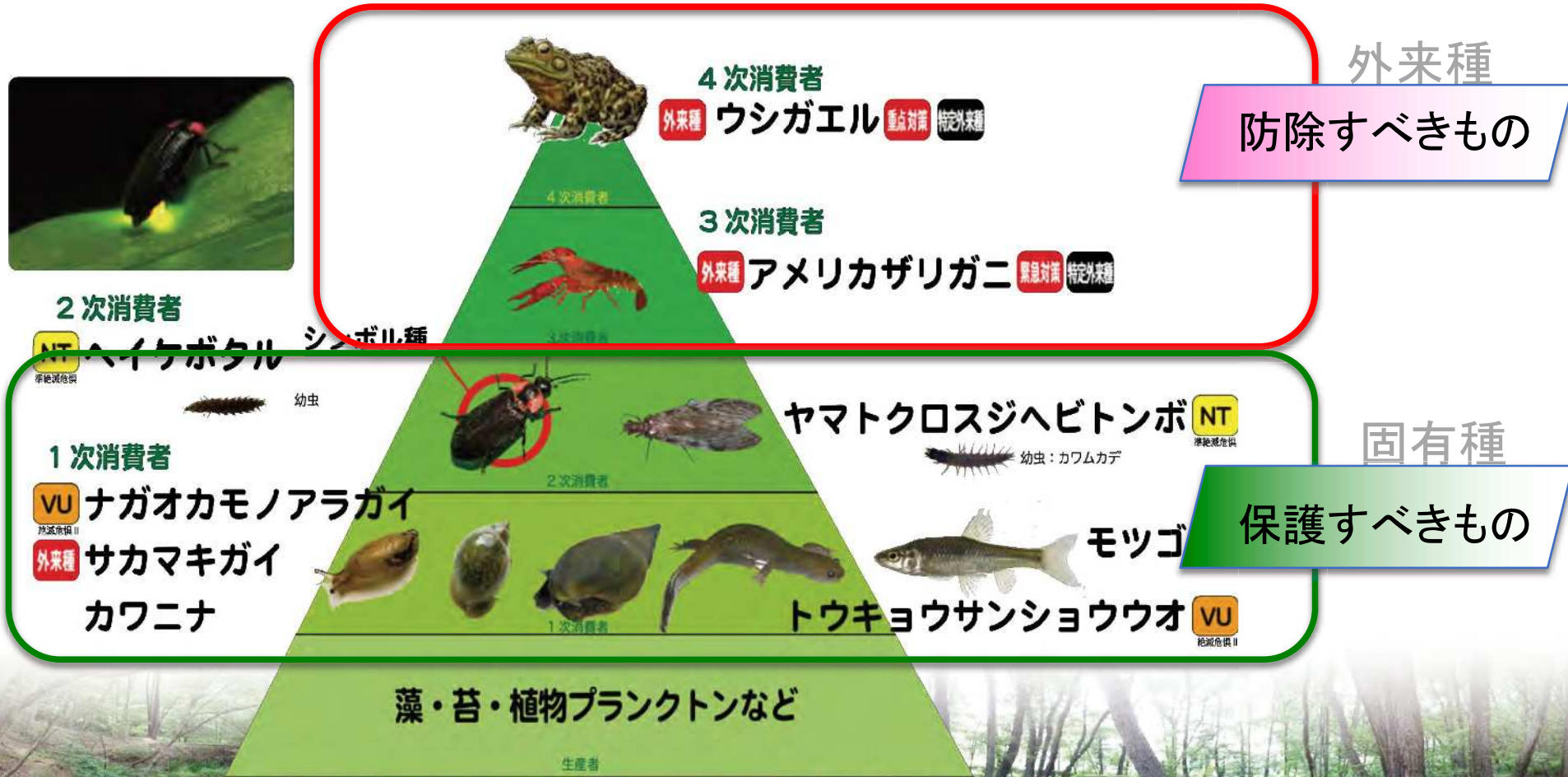
松風公園は
関東平野西の端、丘陵地帯の始まり
岩殿丘陵(南比企丘陵)の
緑の回廊(緑のコリドー)の先端にあります。=里山環境



松風公園の水棲生物

松風公園ホテルの里づくり

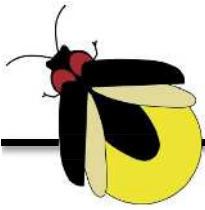
呉器沼&菖蒲田生態系ピラミッド



外来種
防除すべきもの

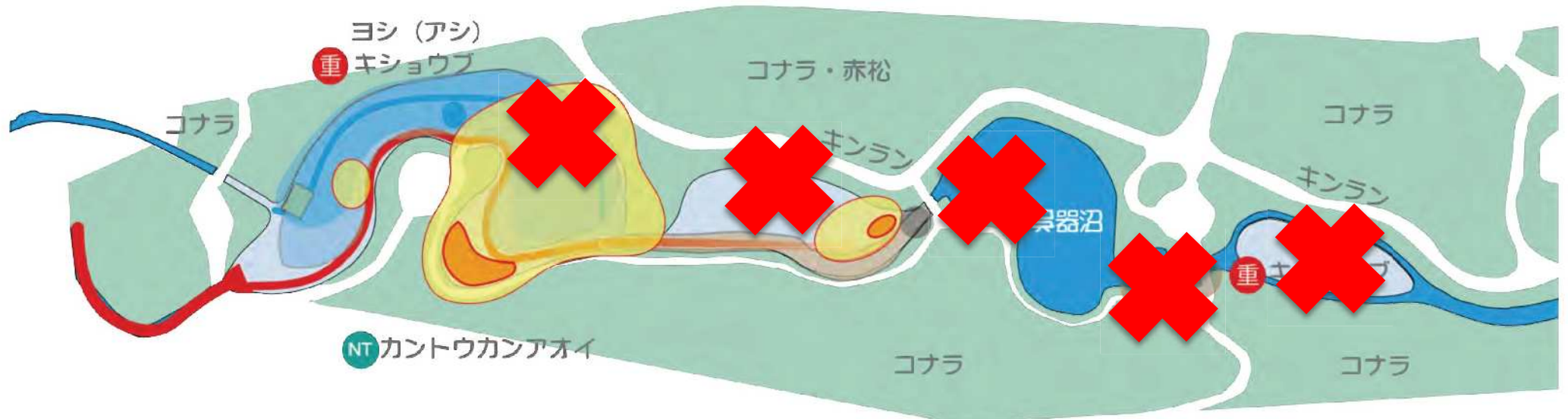
固有種
保護すべきもの

凡例: 重点対策 緊急対策 生態系被害防止外来種リスト(2016年3月環境省・農水省)による対策の緊急性が高く、積極的に防除を行う必要がある種



生態系

ホテルの発生数は横這いですが



ホテルの生息域が減少しています。

凡例:

NT

ハイケボタル

VU

トウキョウサンショウウオ

EN

ナガオカモノアラガイ

特定重

ウシガエル

特定緊

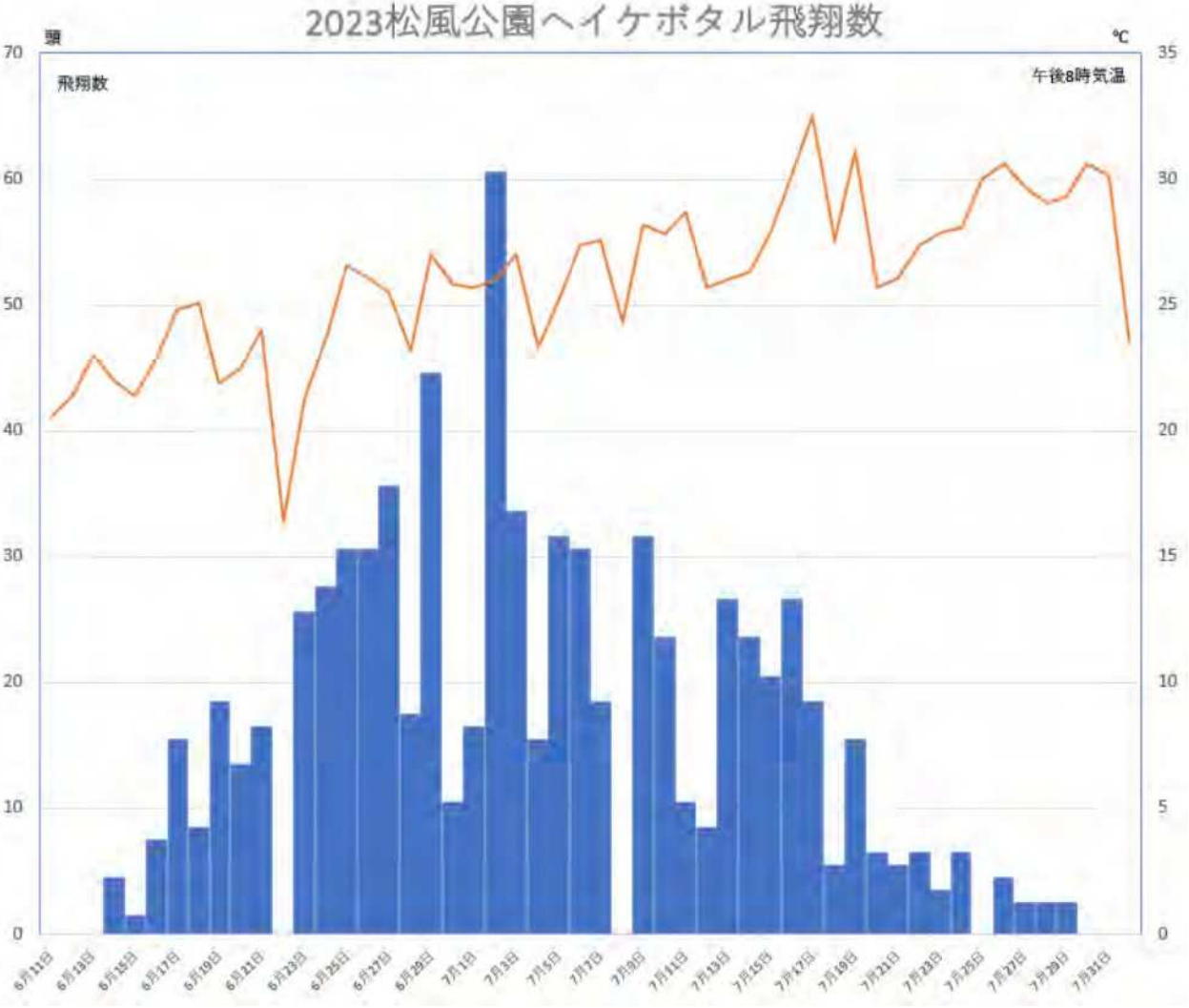
アメリカザリガニ



丘陵ホテルを守る会

| 2016年松風公園ホテルの里 ヘイケボタル確認数表示板 | | | | | 2018年松風公園ホテルの里ヘイケボタル確認数表示板 | | | | | | |
|-----------------------------|----|----|----|--|----------------------------|----|----|----|----|----|----|
| 19 | 20 | 21 | 22 | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 0 | 0 | 0 | 1 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 |
| 14 | 8 | 7 | 12 | | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 26 | 18 | 12 | 17 | | 1 | 3 | 8 | 9 | 9 | 11 | 13 |

| 2017年松風公園ホテルの里 ヘイケボタル確認数表示板 | | | | | 2020年松風公園ホテルの里ヘイケボタル確認数表示板 | | | | | |
|-----------------------------|----|----|----|--|----------------------------|----|----|----|----|----|
| 18 | 19 | 20 | 21 | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | | | | |
| 0 | 1 | 1 | 2 | | 3 | 1 | | | | |
| 6 | 9 | 13 | | | 26 | 27 | | | | |
| 43 | | | | | 45 | 20 | | | | |



11年間の飛翔数調査記録

高坂丘陵螢燈籠

たかさかきゅうりょうほたるとうろう

駐車場から生息地までの間
50基の足元照明で誘導。
小学一年生の絵が
浮かび上がって出迎え。
自治会とコラボのイベント
昨年は一晩で300人余の参加

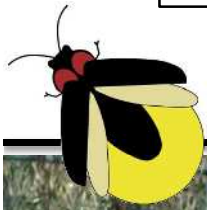
高坂丘陵螢燈籠

高坂丘陵螢灯籠

たかさかきゅうりょうほたるとうろう

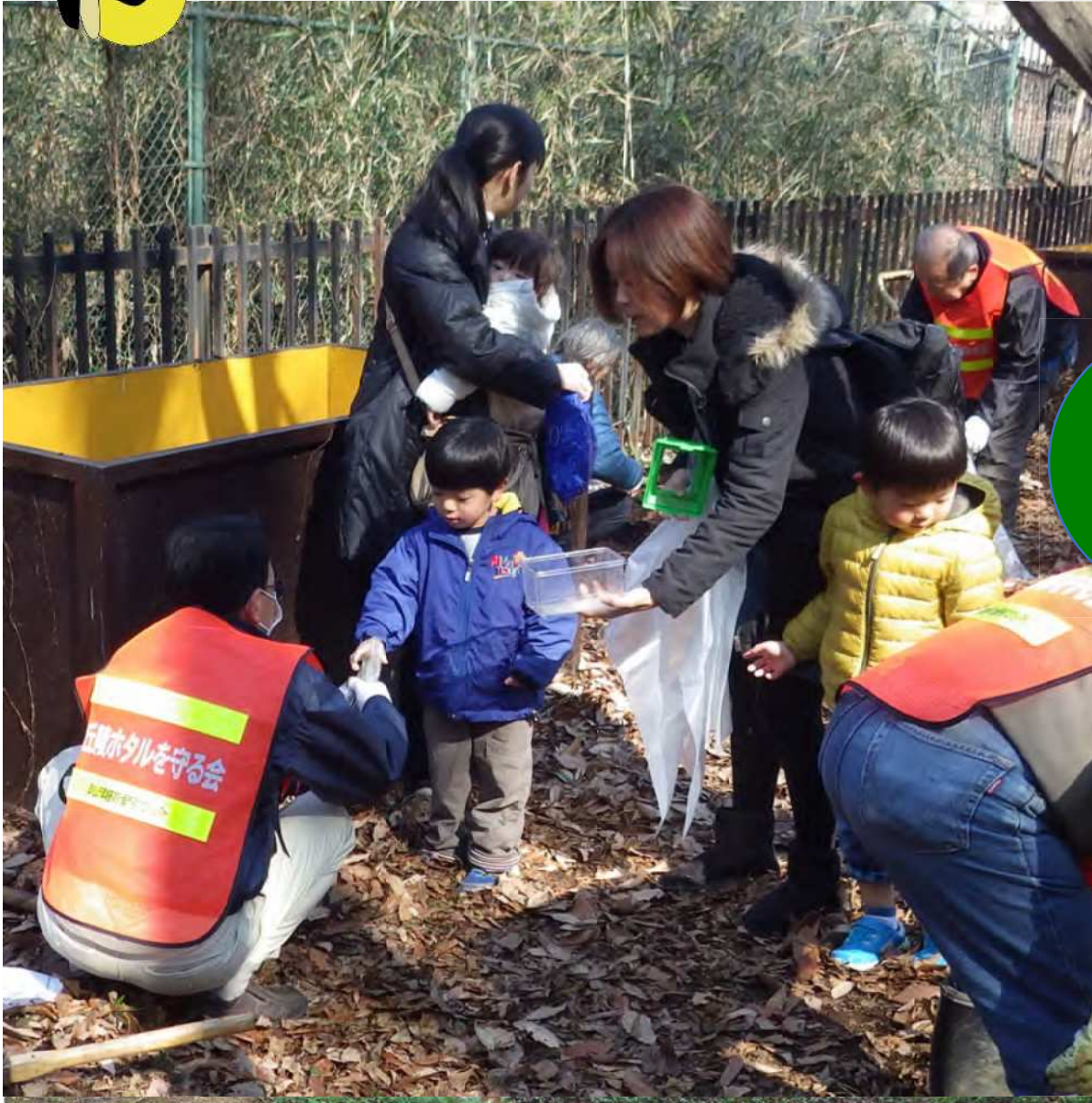
7月初旬にホタル鑑賞会を開催
身近に明滅する光で歓声があがる



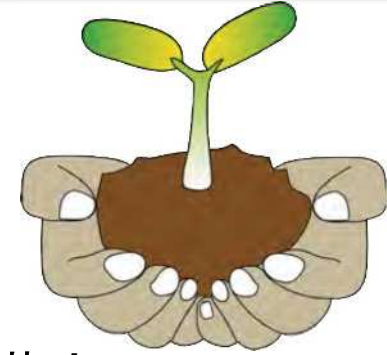


里やまのめぐみ頒布会

松風公園ホテルの里づくり



里やま
の
恵み

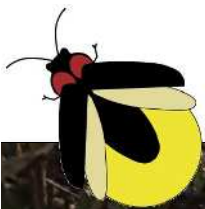


腐葉土

カブトムシ幼虫



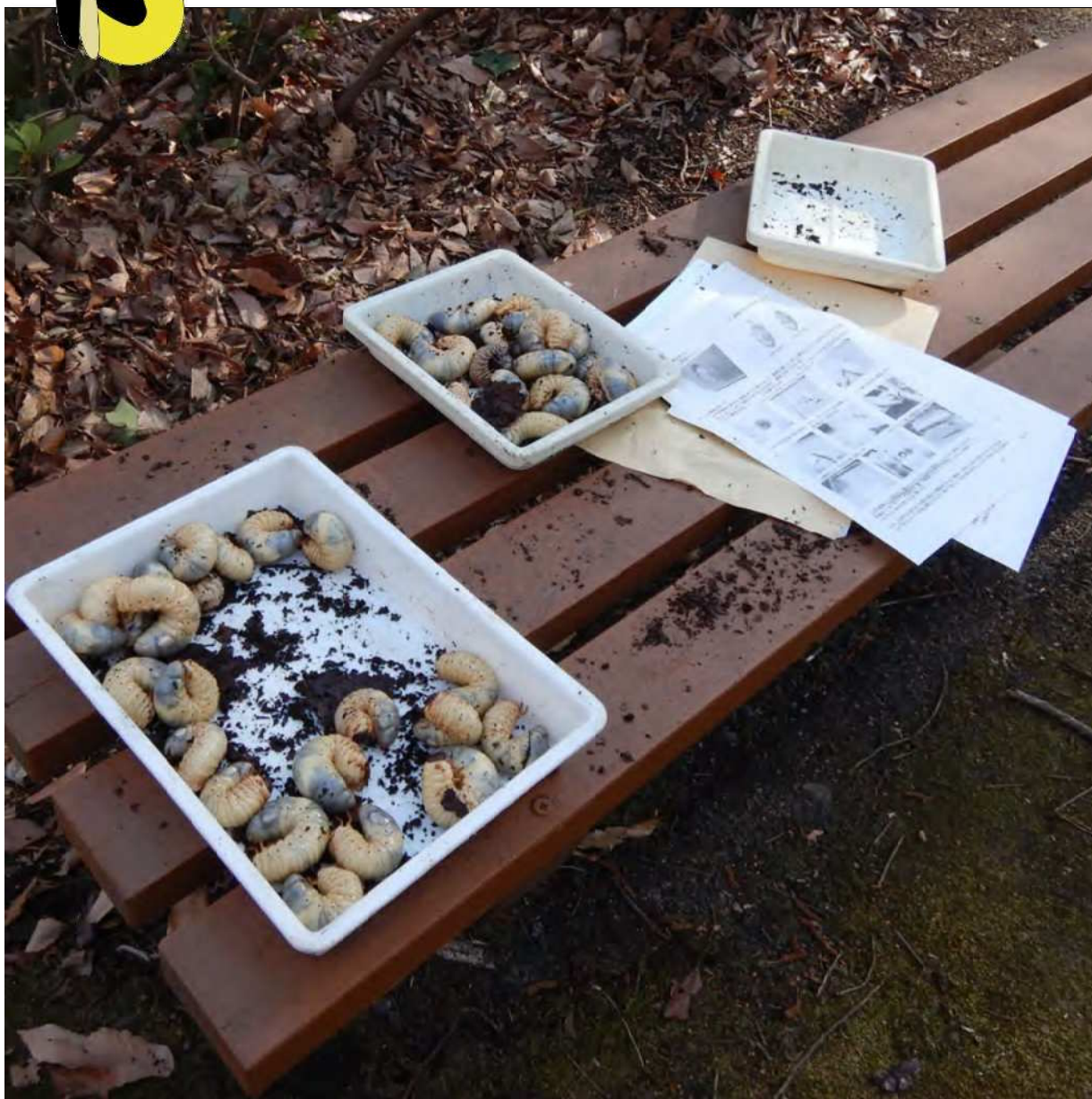
丘陵ホテルを守る会

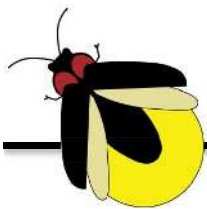


里やまのめぐみ「カブトムシ」

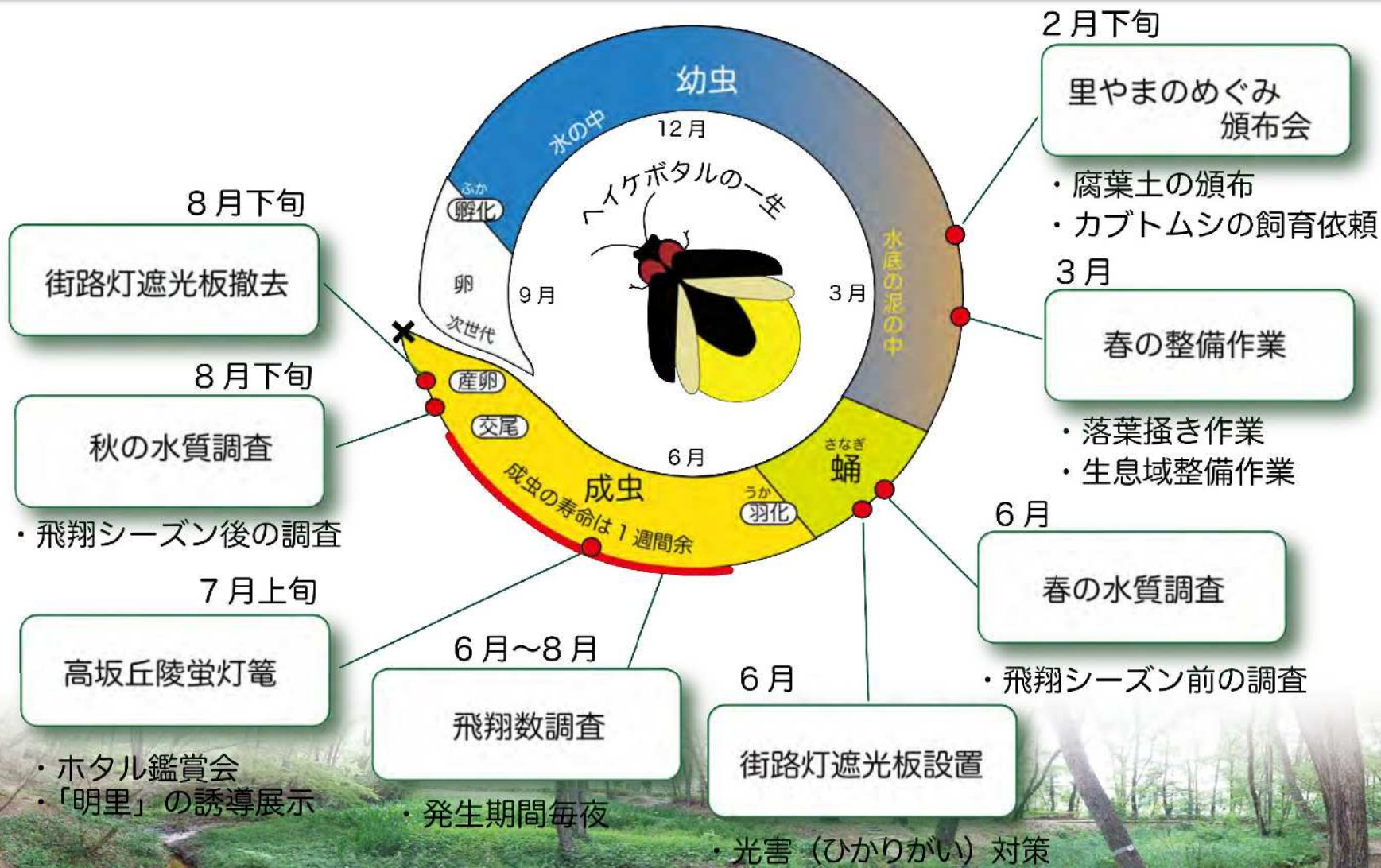
松風公園ホテルの里づくり

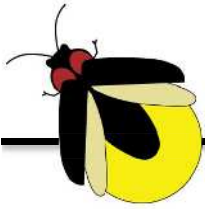
毎年約400匹のカブトムシ幼虫が育っています。
今年^は550匹！
飼育の手引きとともに引き取られ環境教育の一助に。





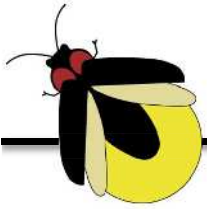
ホタルのライフサイクルと保全活動





5つの課題





落葉減量化サイクル

松風公園ホテルの里づくり

春

夏

早春

落ち葉掻き

里やまのめぐみ頒布会

カブトムシ幼虫

還元

市民へ

カブトムシ卵産みつけ

腐葉土

支援
受入

体験学習
サポーター

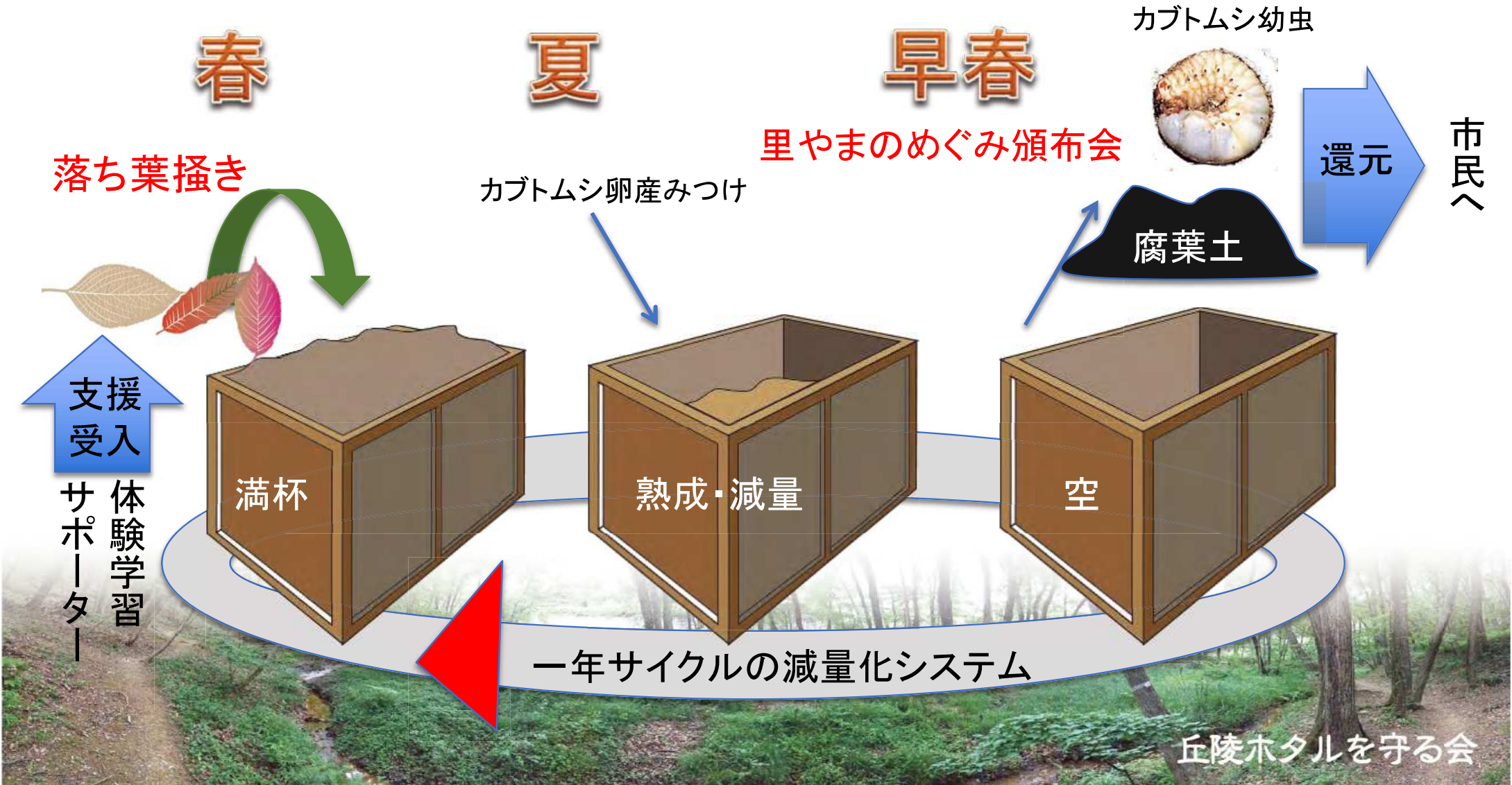
満杯

熟成・減量

空

一年サイクルの減量化システム

丘陵ホテルを守る会



早春の整備作業

落葉掻き
谷を埋める落葉の整理「落葉箱」と「落葉柵」に集積します。

目的：
①生息域の水質維持
②トウキョウサンショウウオ生息場所確保



腐葉土づくり

小学生の体験・応援参加



落葉柵(おちばさく)

落葉箱に入りきれないので
放置伐採木整理を兼ねて「落葉柵」を設けて
この中にいれるようにした。



水質調査

松風公園ホテルの里づくり



2013年から
ホテル発生前のとシーズン終わりに実施。
決して
「きれい」と
は言えない
が、ホテル
は生息して
きています。



| 【調査結果】 | | 2023年6月10日 | | |
|-------------|---|------------|-------|-------|
| 測定項目 | 単位 | 調査地点A | 調査地点B | 調査地点C |
| 気温 | °C | 22.8 | | |
| 水温 | °C | 19 | 21.1 | 21.8 |
| 水流 | m/s | 無 | 無(微小) | 無(微小) |
| 臭い等 | | 無 | 無 | 無 |
| ① 水素イオン濃度 | pH | 7.1 | 7.6 | 7.2 |
| ② COD | mg/ℓ | 6 | 4 | 5 |
| ③ アンモニウム態窒素 | mg/ℓ | | 0.5 | 0.2 |
| アンモニウムイオン | mg/ℓ | 0 | 0.65 | 0.26 |
| ④ 亜硝酸態窒素 | mg/ℓ | 0.02 | 0.02 | 0.02 |
| 亜硝酸イオン | mg/ℓ | 0.066 | 0.066 | 0.066 |
| ⑤ 硝酸態窒素 | mg/ℓ | 0.2 | 0.5 | 0.2 |
| 硝酸イオン | mg/ℓ | 0.86 | 2.15 | 0.86 |
| ⑥ リン酸態リン | mg/ℓ | 0 | 0 | 0 |
| リン酸イオン | mg/ℓ | 0 | 0 | 0 |
| おおむねきれいな状況。 | | | | |
| 考察 | A地点(赤水発生流)ではCODが継続的に高い数値、またアンモニウム態窒素ではPACテストでは異常値が出てここ2、3年判定できなくなっている。何らかの変化(悪化)が懸念される。 | | | |

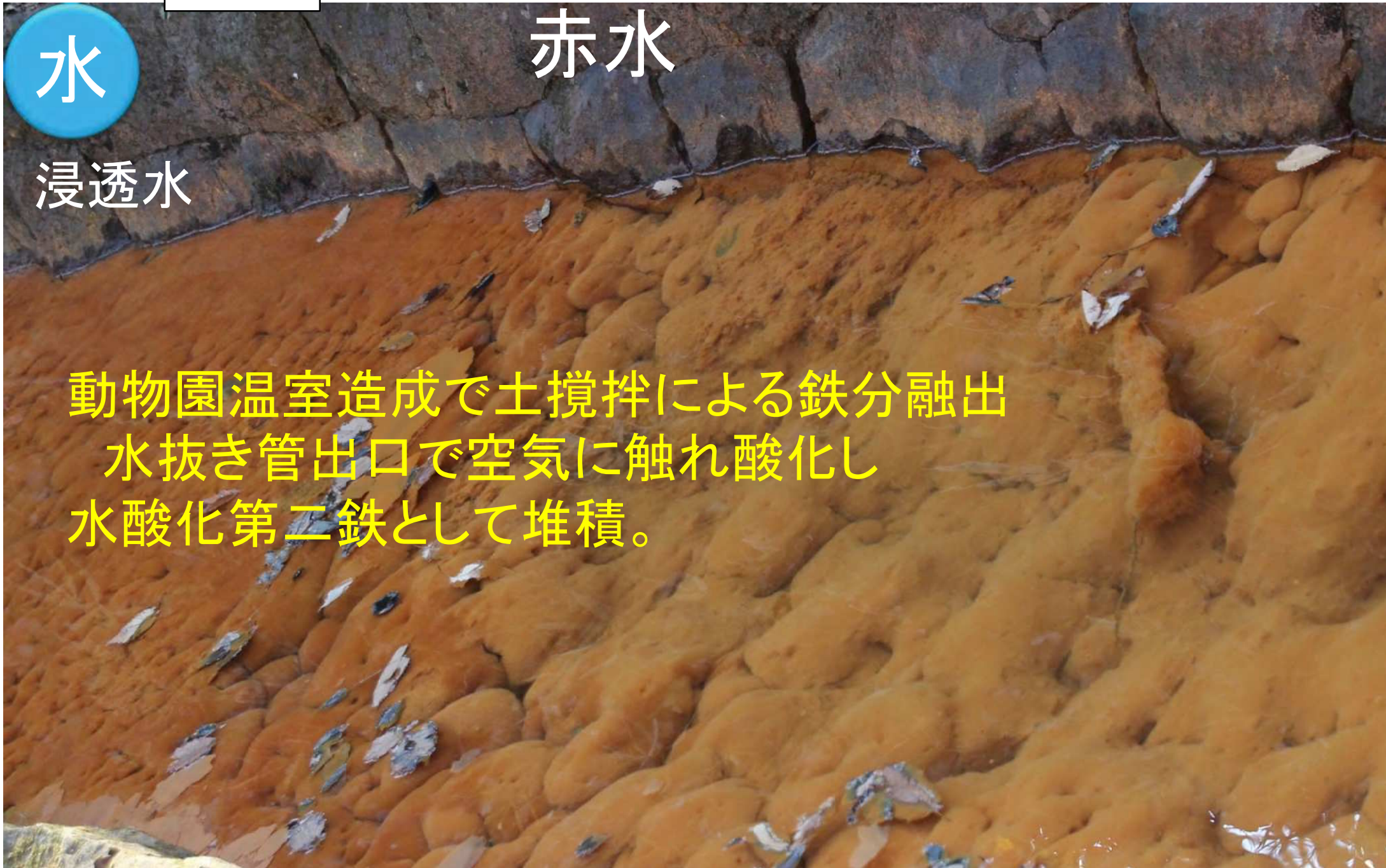


水

赤水

浸透水

動物園温室造成で土攪拌による鉄分融出
水抜き管出口で空気に触れ酸化し
水酸化第二鉄として堆積。



C-21

水

表層流

水質浄化フィルター設置



日射

(エサの生産能力)

松風公園ホテルの里づくり



昔は田んぼ(谷津田)だった。
今は公園で
斜面林の樹木が大木化

太陽光が地面まで届かない
ので、**光合成**が必要な植物プ
ランクトンや藻類が育たない。
また
水温が低く生育に支障。

悩ましいが「**ナラ枯れ**」で木が伐られている▶▶▶改善を期待！

夜間街路灯照明

従来のホテルの生息域には
地元の長年の理解と協力により
街路灯は設置されていません。

光害

ひかりがひ

水汚染(赤水)で下流に逃れた
新たな生息域では街路灯が光り、
ホテルにとっては挟み撃ちの最悪環境。



C-24

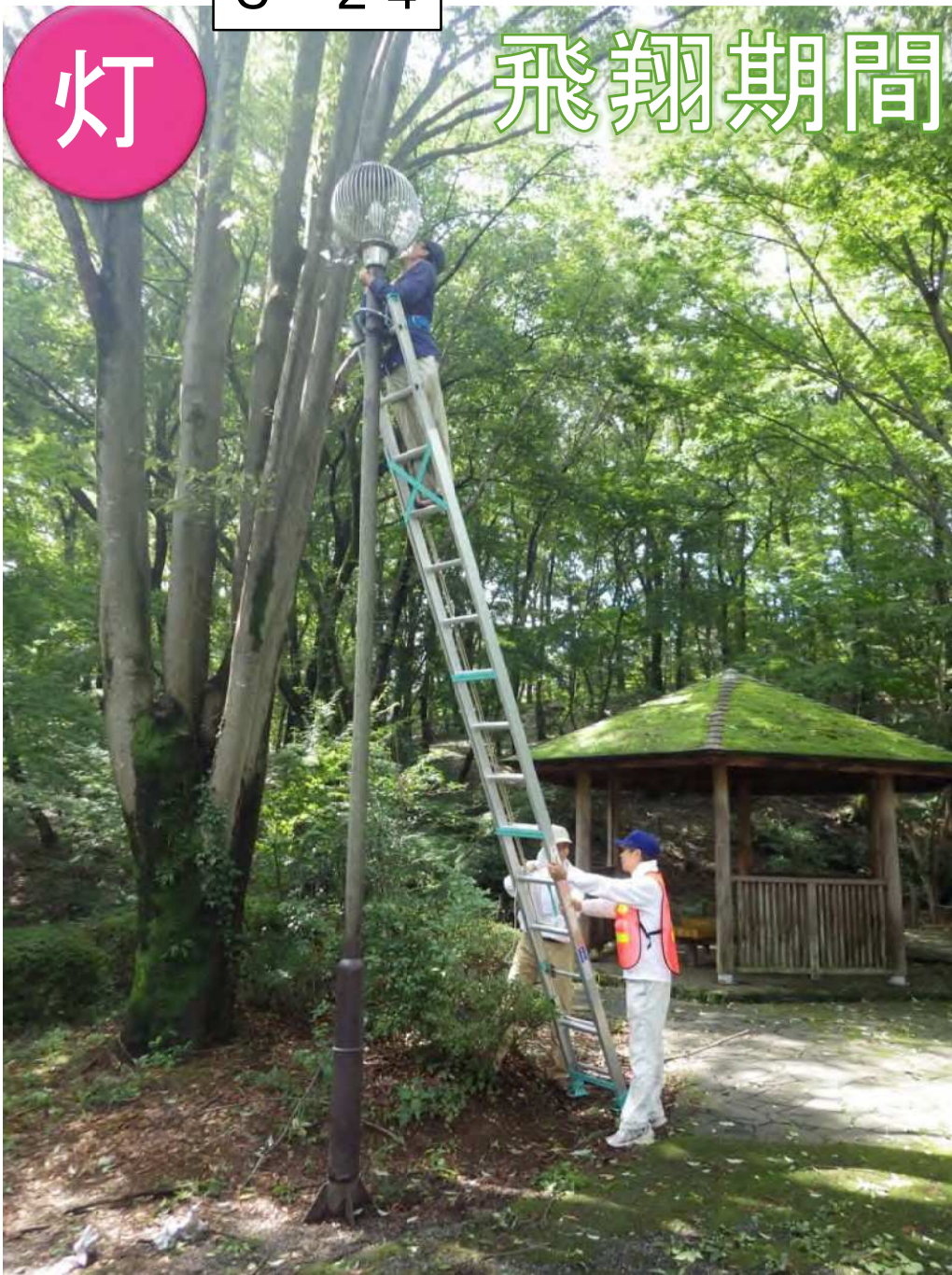
灯

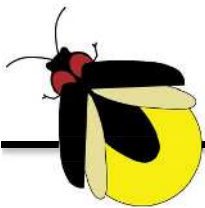
飛翔期間の設置作業

ホタル飛翔期間
公園街路灯に
部分遮光板
を取り付けています



今は公園管理者に
作業を
お願いしています。





結論

保全・保護活動を行なってホテルは増えるか？

－ 増えない。

減少を食い止めるのが精一杯

－ 絶滅はしないだろう。

最低限の生息環境維持

－ なぜなら、**エサの生産量**が増やせないから。

- ・「ナラ枯れ」によるこれからの劇的な生息環境の変化に注視していく。



A group of about ten people are working in a wooded area to clear a stream of fallen leaves. They are using tools like rakes and shovels to push the leaves away from the water. The ground is covered in a thick layer of brown leaves. The trees are mostly bare, suggesting it's late autumn or winter. The scene is outdoors and appears to be a community cleanup or maintenance project.

ご清聴ありがとうございました。



児沢探検隊の紹介



児沢探検隊

探検隊の活動の歴史



草創期(1997年～2000年)

環境基本計画策定作業に参加する有志が集まる

第1期(2000年～2011年)

2000年「児沢探検隊」とネーミングされる

活動場所: 児沢の森、児沢、九十九川、越辺川

主な活動: 桜山／緑山小学校総合学習支援

ホタル鑑賞会、オオタカ見学

児沢、九十九川、越辺川の生き物しらべ

児沢の森で田植え、稲刈り、収穫祭、落ち葉かき、巣箱かけ

児沢沿いにビオトープの設置、休耕田再生



第2期(2012年～)

2012年 事務局交代

活動場所: 児沢上流部の田んぼ(越辺川)

主な活動: 児沢上流部の田んぼを利用した田植え、稲刈り、収穫祭

児沢(越辺川)の生き物しらべ

(桜山小学校総合学習支援)

D-3

児沢と活動場所の紹介



こんな活動しています。

☆募集概要☆

年会費：1,000円（家族単位）

保険代：一人350円（ボランティア保険加入）

隊員には個別に活動予定をご案内します。

☆主な活動予定☆

活動は天候、地域行事などで変更する場合があります。

04/20(土)：生き物調べ

05/25(土)：代掻き、泥んこ遊び

06/01(土)：田うえ

09/07(土)：かかし作り

09/21(土)：いね刈り

10/05(土)：だっこく

11/23(土)：しゅうかく祭

※ 定例作業日：毎月第2土曜日

作業内容：里山保全作業、児沢会議

活動場所：ちご沢田んぼ、畑やその周辺



生き物保全



田んぼ再生



里山の恵み



 遊びに来てね！！



パネルディスカッション

テーマ1：「活動の継続性と新規会員の参加について」

テーマ2：「里山保全活動から地域への広がりについて」

パネルディスカッション

テーマ1：「活動の継続性と新規会員の参加について」

「スタッフの高齢化により、活動の継続性の為には新しい会員の参加による新陳代謝が必要」

- 新しい会員の参加の仕組み
- リーダーの育成
- 次世代に繋げる持続可能な活動

パネルディスカッション

テーマ2：「里山保全活動から地域への広がりについて」

「里山保全活動と地域住民や活動団体等との意識の共有化が必要」

- 地元自治会との連携
- 行政の連携や支援
- 大学、事業者、各種団体との連携
- 情報共有化のための「場（プラットフォーム）」
- 中間支援組織によるコーディネート必要性